インフォメーション ····<u>·····20</u>

ORCHEST 日本オーケストラ連盟ニュース 加盟オーケストラコンサート情報 2023年12月~2024年3月



Aで アジア Asia Orchestra Week V2023 オーケストラ ウィーク 2023





地理的には遠くとも、オーケストラ音楽を通して近しい〈なにか〉を強く感じ取る——毎年一度、音楽芸術の原点に立ち返る機会でもある〈アジア オーケストラ ウィーク〉(以下AOW)が、今年も東京オペラシティコンサートホールで無事に3公演開催された。

アジア環太平洋の諸地域からプロ・オーケストラが参加、自国の作曲家やソリスト、得意演目などを中心に披露するこの催しは、そもそも西洋発祥の〈器〉であるオーケストラを、アジア各国そ

れぞれの土で練り上げ、美しく焼き上げてきた、 その歴史の賜物が一堂に会する年に一度の機 会でもある。2002年にスタートして以来、2020年 だけはコロナ禍により中止のやむなきに至ったも のの、このように色彩豊かな催事が21年の長き にわたって続いてきたことは、国際交流という点 においても深く確かな足跡を残しているに違い ない。

常に新しい出逢いを広げながらも、13回目の 2014年からは再招聘される楽団も登場してお り、今年もトルコから20年ぶりの再登場オーケストラを迎えた。再会を果たすまでの歳月は、それぞれの国とその楽団にも変化をもたらしているが、時が流れてふたたび逢う機会にも、オーケストラ音楽の〈一期一会〉の喜びに賭ける奏者側の熱意はもちろん、聴き手の側の温かくも真摯な姿勢が変わらぬこと——そしてそれを実感できることも、AOWがたゆまず歩んできたがゆえの喜びであるだろう。

千葉交響楽団

Chiba Symphony Orchestra

指揮:山下一史

ボロディン/交響詩「中央アジアの草原にて」 團伊玖磨/管弦楽組曲「シルクロード」 ムソルグスキー (ラヴェル編曲) / 組曲「展覧会の絵」

初日(10月5日)は日本から千葉交響楽団。音楽監督・山下一史の指揮で、前半は木管ソロも美しいボロディン《中央アジアの草原にて》に続いて、團伊玖磨《シルクロード》の色彩感を豪放に解き放つ演奏と、遙かな絹の道へ日本から思いを馳せるプログラム。後半はムソルグスキー(ラヴェル編曲)《展覧会の絵》で楽団の各ソロに丁

寧な表現を聴かせつつ、各曲の絵を彫り込むよりも全曲の世界観を大きくまとめるような視界の広い音楽を一気呵成に響かせた。終曲の壮麗なエンディングを晴れやかな熱量で鳴らしきった演奏には盛んなブラヴォーも飛び交い、アンコールではチャイコフスキー《白鳥の湖》より〈マズルカ〉を賑やかに響かせて愉しく終演。

AOWへの参加は今回初めてとなるが、群雄 割拠する首都圏のオーケストラでも(東京に近すぎるがゆえに)東京で聴ける機会が少ない楽 団だけに、響き美しいホールでその爽やかな覇気をたっぷり聴けた今回の公演は、新たな可能性に繋がるものだったのではなかろうか。未来への手応えも感じさせる好演だった。





イスタンブール国立交響楽団

Istanbul State Symphony Orchestra

指揮:ギュレル・アイカル ヴァイオリン:チハト・アスキン

芥川也寸志/弦楽のための三楽章 (トリプティーク) ウルヴィ・ジェマル・エルキン/ヴァイオリン協奏曲 チャイコフスキー/交響曲第4番 へ短調 作品36

2日目(10月6日)はイスタンブール国立交響楽団(トルコ)、1827年創立のオスマン帝国オーケストラに祖を持つという伝統あるオーケストラ、AOW2003以来の再登場となる。前回出演時にはいなかったであろう若いメンバーも多くみられるオーケストラ、同国出身でアメリカなど広く活躍してきたベテランのギュレル・アイカルが指揮台に立ち、まずは芥川也寸志の《弦楽のための三楽章(トリプティーク)》から。作曲家自演を知る聴き手なら仰天するほど腰の重いテンポ感から、芥川のソ連音楽への傾倒ではなく、アジア音楽としての色が濃く立ち上がるのは今回ならではの体験だ。演奏伝統から自由な立場からの、作品の





芯を深く掴んだ表現は荒々しくも圧巻だった。

続いて〈トルコ五人組〉の一人でもある大家ウルヴィ・ジェマル・エルキンが1947年に発表したヴァイオリン協奏曲を、同国のヴァイオリニストで古典からトルコ音楽まで録音も数多いチハト・アスキンの独奏で披露。めまぐるしい拍子の変化が民族音楽的な旋法を生かした詩情をかきたてる第1楽章から、ソリストのフレーズ感とアンサンブルのリズム感との齟齬が目立つが、陰翳豊かな緩徐楽章のソロといい色彩感の豊かさに惹かれる。疾走感ある終楽章でもオーケストラの重さが気になるが、これは解釈の問題でもあろうか。アンコールで日本古謡《さくらさくら》をソリスト

自身の無伴奏編曲で披露、これまた音色の深み をみせて客席も沸いた。

後半はチャイコフスキーの交響曲第4番、自由なアンサンブルも徐々に歯車がはまってゆくような高まりに重厚な印象を彫ってゆくなか、時折意外なためもみせつつ豪放磊落な音楽を展開。熱い拍手に応えたアンコールにエルキンの代表作、舞踊狂詩曲《キョチェクチェ》からの1曲が披露されたが、これが解放感と色彩感のないまぜとなった昂揚も鮮やかな秀演で、次に楽団を聴ける日にはぜひ全曲も、と思わせる良き贈り物だった。

韓国チェンバー・オーケストラ

Korean Chamber Orchestra

音楽監督: キム・ミン (ヴァイオリン) ヴァイオリン: ユン・ソヨン

シューベルト/序曲 ハ短調 D. 8 ピアソラ/ブエノスアイレスの四季 ユン・イサン/弦楽のためのタピ ドヴォルザーク/弦楽セレナーデ ホ長調 作品22





最終日(10月7日)は韓国チェンバー・オーケストラ。1965年創立、世界各地での演奏も重ねている歴史ある弦楽アンサンブルのAOW初登場だ。音楽監督を務めるヴァイオリニスト、キム・ミンの弾き振りで、シューベルト若書きの《序曲ハ短調》D.8から、手応え美しい重厚にも緻密と流麗の良き昇華を聴かせる。ピアソラ(デシャトニコフ編曲)《ブエノスアイレスの四季》では、国際的に活躍を広げるヴァイオリン奏者ユン・ソヨンを独奏に迎え、奔放な表現も絶妙なコントロールで惹きつける彼女の表現を、アンサンブルも緩急自在に受けとめて素晴らしい。首席チェリストの独奏も美音にこく深く見事。ユン・ソヨンがアンコールにイグデスマン《ファンク・ザ・ストリング》を弾いて熱い拍手に応えた。

後半はまずユン・イサン《弦楽のためのタピ》

を、この曲のみキム・ミンが指揮者として立って披露。 つづれ織りを意味するタイトルを持ったこの 傑作を、しかしほどけることない緊迫感にもしな やかさを失わず歌い切ったのち、最後はドヴォル ザークの弦楽セレナーデ。 典雅な優しさとまろや かな響きをメンバーが共有しあったアンサンブルは、アンコールのマルムステン《別れの手紙》、韓国民謡(キム・ヒジョ編曲)《キョンボックン・タリョン(景福宮打令)》まで、どこか幸福感に包まれたものだった。



土地も歴史もアンサンブルの特色もまるで異なる3団体を聴き比べるという 希有の機会を通して、それぞれの豊かさと美しさの差異を感じ味わうことも、 あらためて良き体験だった。こたえの限られない多種多様な価値観を表現 し、実感できるオーケストラというメディア——その力と可能性をあらためて実 感できたことは、AOWが長らく継続されてきたがゆえの実りでもある。各位の 尽力と豊かな出逢いに感謝しつつ、来年以降も引き続き楽しみにしたい。

関西フィル創立50周年事業 第2回欧州公演を終えて

関西フィルハーモニー管弦楽団 常務理事・楽団長 大野 英人

コロナ禍の影響がまだ残っていた 2022 年秋、2023年の第2回欧州公演が決定しました。

公演初日、2023年10月12日ベルギー、ゲント公演は歴史あるバイロケミュージックセンターでのダイキン・ヨーロッパ50周年記念式典での記念演奏。オーギュスタン・デュメイ音楽監督のヴァイオリンと指揮、ピアノが児玉桃さんでモーツァルトのP協をメインにデュメイのヴァイオリンが華を添えました。

13日パリ公演は1,150席のラ・セーヌ・ミュージカルコンサートホールで行いました。マチュー・ヘルツォークの指揮、デュメイのヴァイオリンでモーツァルトの協奏曲に、メインはドヴォルザークの交響曲第9番「新世界より」でした。そして演奏後のお客様の反応にびっくり。演奏が終わるや否や満席の聴衆のほぼ全員のスタンディングオベーションが起こり歓声の中、拍手が沸き起こりました。まさしく目を疑う光景でした。楽団員の驚いた顔が今だに瞼に残っています。

14日フランクフルト公演は歴史あるアルテオーパーでの公演。デュメイ監督のヴァイオリン、児玉桃さんのピアノでモーツァルトの協奏曲を演奏し、メインプログラムがデュメイ指揮でメンデルスゾーンの劇音楽「真夏の夜の夢」組曲でした。2,500 席満席のお客様からブラボーの出る中終演。公演後新聞2紙で批評が出るなど嬉しい反響がありました。

関西フィル第2回欧州公演は各地で成果を 上げ欧州に確実な足跡を残し帰国しました。



日本センチュリー交響楽団11年ぶりの海外公演、マカオ国際音楽祭

日本センチュリー交響楽団 事務局長 河村 一政

第35回マカオ国際音楽祭は4年ぶりの開催ということもあり、センチュリー出演の公演は2公演計約2,300席に対し60,000人を超える申し込みがあったほど注目度の高い公演となりました。10月21日、マカオでの公演1日目は第276回定期公演と同プログラムということで、メンバーも少しだけリラックスした雰囲気でしたが、GPになると空気も一変。11年ぶりの海外公演で、いつもと違う空気感でピリッとしたムードに包まれていました。

本番は、久石マエストロのタクトに導かれてセンチュリーが奏でる、ロマンチック溢れるシューマン、Viola Saga ではタメスティさんに

よるヴィオラの魅力も炸裂、そして圧巻の疾走感のベートーヴェン「運命」に満員のお客さまも終始圧倒されているようで、アンコールの「Kiki's Delivery Service」のイントロが流れると、日本では考えられない大歓声が!さらに演奏が終わると会場は拍手の渦に…久石マエストロも楽団員もまずは1日目を無事に終え安堵の表情で会場を後にしました。

2日目は、マカオ・オーケストラとの共演も含めたこの音楽祭のためのプログラム。

前日にもまして圧倒的な疾走感で駆け抜け ていったベートーヴェン「運命」、後半はマカ オ・オーケストラのメンバーとの共演による久 石作品2曲。特に「Spirited Away」(「千と千尋の神隠し」組曲)は、今回のプログラムの目玉でもあり、演奏終了後は割れんばかりの歓声と拍手。アンコール曲の Merry-Go-Round ではまたもイントロで大歓声!を頂きました。

今回、一番印象的だったのは客層が若いことでした。マカオではクラシックのコンサートやオーケストラを鑑賞する文化があまり根付いていないと現地の担当の方はおっしゃっていましたが、日本でも出演者・プログラムによって若者達をもっと惹きつけることができるのでは、と感じさせられる公演となりました。



オーケストラの国際会議に参加~26か国から200名が集う~

日本オーケストラ連盟 沖汐 明日香

9月6日~8日、ポーランド・ブロツワフ市で開催された国際会議「Orchestras Now! Future Proof」に参加した。26か国から約200名が集った(内訳は下のリストを参照)。会場となった国際音楽フォーラム(NFM)は現地13団体のホームであり、海外からベルリン・フィルやウィーン・フィル、また日本からは東京交響楽団が2016年に訪れ、武満徹「弦楽のためのレクイエム」などを演奏している(同年にブロツワフは欧州文化首都(欧州連合)に選ばれた)。

会議はNFM主催によるもので、元英国オーケストラ連盟事務局長のマーク・ペンバートン氏の呼びかけにより企画された。講演テーマは世代と共に変化する聴衆ニーズの調査発表をはじめ、環境に配慮したツアー公演の姿や

【出席者内訳(業界別)】

オーケストラ団体	80名	49%
会場・劇場	15名	9%
総括団体	13名	8%
マネジメント会社	11 名	7%
政府関係者	5名	3%
コンサルタント(アーツマネジメント)	5名	3%
コンサルタント(建築・音響)	4名	2%
コンサルタント(その他)	3名	2%
アーティスト	2名	1%
その他	24 名	15%

【出席者内訳 (国別)】

14/61年75八(当707)				
ポーランド	63 名	リトアニア	1名	
英国	27名	ルクセンブルク	1名	
ドイツ	20 名	スイス	1名	
ベルギー	6名	ウクライナ	1名	
ハンガリー	6名	米国	5名	
フランス	4名	カナダ	2名	
ラトビア	3名	マレーシア	2名	
オランダ	3名	日本	1名	
スウェーデン	3名	台湾	1名	
フィンランド	2名	オーストラリア	1名	
スペイン	2名	アラブ首長国連邦	2名	
デンマーク	1名	ブラジル	1名	
アイスランド	1名	不明	1名	
イタリア	1名			

コミュニティ活動、そしてウクライナ問題などがあった。

ブロツワフの街

4日夜に成田を出発した。LOTポーランド航空機に搭乗するとBGMが流れており、14時間後には「英雄ポロネーズ」で見送られた。ワルシャワで乗り継ぎ、目的地である第四の都市に降り立つ。街中に行くと英語表記をあまり見かけない。見かける人々ほとんどが白人だ。中

心には美しい広場があり、メルヘンカラーの家々が四方を囲う。背丈30cm程の小人がそこかしこにおり、ATMの足元にいた小人はお金を引き出すような仕草を見せるなど、お茶目な住人たちがいた。



▲旧市街広場にあるメルヘンカラーの家々



▲ブロツワフ歌劇場前の小人たち (オペラ歌手とダンサー)



▲国際会議の様子

NFMのナタリア・クリンバジル氏によると、市の人口の3分の1がウクライナ人。母国を逃れた人々をブロッワフの人々が支援している。総会に寄せられたウクライナ議会関係者からのビデオメッセージで「私たちはウクライナのためだけに戦っているのではない、ヒューマニティのために戦っているのです」という力強いメッセージがあり、映像が終わると拍手が鳴り渡った。

最終日のイベントに「The Runners Club」があり、午前7時30分NFMに行った。参加者は一人(つまり私)だったが、案内役のヤンさん(NFMブロツワフ・フィルのフルート奏者)は川沿いを走りながら「アスカ、あそこにあるブロツワフ大学はブラームスの『大学祝典序曲』ゆかりの地だよ」と教えてもらい感激した。昼時にオーケストラ連盟同士による会議があり、業界の担い手不足や連盟が持つべきビジョンについて議論した。この日は私の誕生日であり、そのことを告げると歌をプレゼントしてくれた。この時のメンバーで近々オンライン会議をすべく、現在準備を進めている。今回の国際会議で得られた知見は、後日加盟オーケストラに共有する予定である。

オスロ・フィルハーモニー管弦楽団事務局交流会

日時 2023年10月23日(月)13:00~14:30 場所

場所 AP品川アネックス(ルームQ)

オスロ・フィル Trude Elde ——Tour Manager/Head of Production(写真右) 協力:エイベックス・クラシックス・インターナショナル Alex Taylor ——Director of Artistic Planning

参加:首都圏オケより11名、地方オケより2名、ほか

オスロ・フィルは国立のオーケストラだ。 78.8%(約24億8千万円)が文化省からの補助金、オスロ市0.2%、チケット売上10%、ツアー収入6%、協賛5%という今年の予算。およそ8割の国の補助金は毎年安定している(申請及び報告書類は膨大)とのこと。 近郊に競合オケはなく、クラウス・マケラの絶大な人気によりツアーも好調と、羨ましい限りかと思いきや、出席頂いたお二人のお話は、納税者の満足をいかに獲得するかという深刻な危機感がひしひしと伝わってくるものであった。 質疑応答など時間を惜しみながら終了となった。



オーケストラ 連帯の軌跡 ②

1970年代、日本のオーケストラ界に変革の波が押し寄せた。

70年に読売日本交響楽団でオーケストラ 初の労働組合が結成され、翌71年には東 京都交響楽団、NHK交響楽団、日本フィル ハーモニー交響楽団が続いた。日本フィル、 読響、都響の3楽団労組は71年の年末闘争 でそれぞれのスト権を確立し、年末の第九な どの演奏会開催が危ぶまれた。最終的に日 本フィルがスト権を行使、12月19日の民主 音楽協会主催の第九演奏会が中止されると いう前代未聞の事態が起きた。翌72年にス ポンサーであるフジテレビ・文化放送との放 送契約が3月末で打ち切られ、財団法人日 本フィルハーモニー交響楽団は6月末で解 散。楽員全員での演奏活動存続を模索する も、一部の楽員が新日本フィルハーモニー交 響楽団を結成し、日本フィルは分裂に追い込 まれた。オーケストラという組織の基盤の脆 弱さを社会に知らしめた事件であった。

地方交響楽団連盟、大阪で旗揚げ

一方、地方のオーケストラは様々な困難を抱えながらも活動を活発化させていた。 72年6月5、6日は大阪フィルハーモニー交響楽団が改組後100回目の定期演奏会で、マーラーの交響曲第8番「千人の交響曲」を文字通り総勢1000人超で演奏し大きな注目を集めた。公演2日目の6日、地方の7オーケストラの事務局長や代表者が大阪に集結し、大阪フィルの公演後に「地方交響楽団連盟」(地響連)を正式結成した。

地響連は日本オーケストラ連盟の前身の一つで、各楽団の経営的基盤の強化を通じて、技術の向上、待遇改善、福祉の増進、聴衆の啓蒙など地方のオーケストラ運動を推進することを目的に設立された。参加したのは大阪フィル(関西交響楽協会)のほか、札幌交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、広島交響楽団(広島交響楽協会)、九州交響楽団。理事長に朝比奈隆、常任理事に丸山勝広(群響事務局長)、野口幸助(関西交響楽協会事務局長)、野口幸助(関西交響楽協会事務局長)、谷口静司(札響事務局

長)の3氏が就任し、事務局は関西交響楽協会に置かれることになった。

野口によると当初は地方の交響楽団も東 京オーケストラクラブへの加盟を希望して いたが、「東京では都の補助金対策のよう な問題もあり、地方と同一目的でない点が あったので入会を断られた」という(野口幸 助「オケの地方分散を提案」『音楽旬報』72 年8月21日号)。また、地響連結成にあたっ ては当初、札響、群響、京響、大フィルの4 団体だけで組織したい、歴史の浅い広響、 名フィル、九響の3団体については「まだ苦 労が足りない、文化庁の助成でも同等に扱 われたくないといった声もあったが、結局 は「古参兵の新兵いじめ」的な発想を捨て て7団体が大同団結する形に収まった(「地 方交響楽団の悩み・中」読売新聞72年8月 28 日付夕刊)。

仙台フィルハーモニー管弦楽団事務局長などを歴任し地響連に参加した吉井實行(日本オーケストラ連盟参与)は次のように振り返る。「地響連では年に2回ほど集まってオーケストラ同士の情報交換をしていた。役所への対応が重要なテーマだった。補助金をもらう際、役所に説明に行くと『よそはどうなっているんだ』と必ず質問されるので、給料がいくらとか、旅費規程がどうだとか、オーケストラ同士、ガラス張りの形でフランクに話し合ったものです」

文部省、文化庁は地方文化の振興を重点施策としており、国からオーケストラへの助成は1961年の群響を皮切りに、地方の楽団の巡回公演や移動音楽教室等に対して行われていたが、野口によれば、楽団の代表的な活動でありながら赤字になりやすい定期演奏会への補助、ひいては楽団への運営補助に拡大してほしいというのが地響連設立当時の一致した意見であった(『音楽旬報』72年8月21日号)。ちなみに文化庁の芸術関係団体補助金に在京オーケストラ助成の分野が設けられたのは73年度である(「文化庁のあゆみ」文化庁、73年)。



1972 年6月、大阪フィルハーモニー交響楽団のマーラー作曲交響曲第8番「干人の交響曲]演奏の様子=写真提供:同団。「大阪フェスティバルホールの舞台は、反響板を後方にずらして大きくひろげられ、10段の鎌壇が組まれた。そして舞台は約60トンの重量を支えるために内部の補強が行われた」=小石忠男「大阪でのマーラー」(CD「朝比奈隆の「革命」『千人の交響曲』」解説より)

山響ガンバレ一地響連、山形へ

地響連の連帯が示されたのが、1976年 山形での特別演奏会である。

山形交響楽団は72年に設立され74年に 運営母体の山形交響楽協会が社団法人化 し75年に地響連に加盟。東北初のプロの オーケストラとして他県にも活動を広げてい たが、慢性的な資金難、楽員不足に苦しんで いた。山響の苦境を知った地響連の"先輩" たちが手弁当で山形に集結し、特別演奏会 を開催することが全会一致で決まった。

76年3月12日に山形県県民会館で行われた特別演奏会には、加盟オーケストラから3~5人の団員の他、東京交響楽団からも駆けつけ山響を含め総勢55人が出演。村川千秋指揮でドヴォルザークの交響曲第9番「新世界より」などが演奏され公演は大成功に終わった(『音楽の友』76年5月号)。

野口によれば地響連発足後、東京オーケストラクラブ側から全国的な統一組織をつくりたいとの申し出があったという。しかし両者(同クラブは日本交響楽団連絡会議に改組)合同の初会合が開かれたのは1978年のことであった。

(文中敬称略)

- *文中記載以外の主な参考資料
- · 「音楽年鑑」 昭和 47、48、54 年版
- ・「日本フィル物語」日本フィルハーモニー協会 編著、1985年
- · 「山形交響楽団 20 年史:1972~1992」 山形交響楽協会 20 周年記念事業実行委員会 編、1992 年
- ・「どれみふぁ奮戦記―山響の15年」読売新聞山形支局 編、1988年
- ・「大阪フィルハーモニー交響楽団50年史」大阪フィルハーモニー交響楽団 著、1997年
- ·「群馬交響楽団 50 年史」 群響 50 年史編纂委員会 編、 1997 年

校歌が心を繋いだ

~海津市立吉里小学校 富田生美先生へのインタビュー~

日本オーケストラ連盟 沖汐 明日香

2022年11月岐阜県の海津市立吉里 小学校にオーケストラがやってきた。文 化庁助成事業「子供のための文化芸術 鑑賞・体験再興事業」の一環として、セン トラル愛知交響楽団による芸術鑑賞会 が開催された。事業は文化芸術に触れ る機会をコロナ禍で奪われた子どもた ちへの機会再興に取り組む学校と芸術 団体を支援するというもの。「児童に素 晴らしい体験をさせてあげたい。」富田 生美先生らが願いを込めて応募し、セン トラル愛知とマッチングした。

当時筆者は同団で公演を担当してい た。お世話になった富田先生に会うた め、8月下旬に学校を訪ねた。

コロナ禍と廃校、

でも子どもたち前向きに

歴史を重ねてきた吉里小だが、今年度 をもって廃校になる。「今年は本校が創 立150周年を迎えた年ですが、吉里小 を含む旧海津町内の5つの小学校が統

合されることとなり ました。本校では廃 校へ向けたカウント

ダウン行事が行われていますが、あの鑑 賞会がその皮切りとなりました。」

富田先生が特に印象に残っているの が校歌の演奏だと言う。「全校児童が集 まって校歌を歌うことが数年間できてい ませんでした。『歌っていいのだろうか』 と不安はありましたが、伴奏をオーケスト ラが演奏してくださるという大変貴重な 機会。全員で歌うプロジェクトを立ち上げ て、高学年の子が低学年に歌詞を教えた りして、みんなで支え合いながら体育館 に集まって練習しました。本番は元気な 歌声を体育館いっぱいに響かせ、その時 の音源を今は給食の時間に必ず放送し ています。『あの時、皆で一緒に頑張った よね』と共通した経験があるからこそ、吉 里小が大切にしてきた伝統を子どもたち が再認識してくれていると思います。

ここに吉里小学校の校歌を記したい。



1番の「よしきり」はスズメ目の夏鳥、 2番には「薩摩隼人」とある。木曽三川 と接する海津市周辺は水害が絶えず、 1754 年宝暦治水の命により947 名の薩 摩藩士が命懸けで治水工事を行った。 その偉業に敬意が払われた。

「鑑賞会の翌月、学校のオリジナル キャラクターを作る行事がありました。 校歌に親しみを持った児童が思い思い に描き、『よしどりー』が誕生しました。」 鶏冠と羽に桜の花びらをまとい、煌びや かに羽ばたく「よしどり一」を見せてい ただいた。次のような願いが込められて いるという。「明るく未来にはばたくよう に。そして、吉里の子が吉里小学校を忘 れないように、しっぽを長くして川のよ うにしました。|

「この演奏会をきっかけに子どもたち は前向きになったと感じています。挨拶 の声が大きくなり、音楽や楽器に興味を 持つようになりました。学年間の交流も 増えて、周囲をよく観察し、互いのことを よく知ろうとする思いやりの心も芽生え

「オーケストラは、憧れや夢という今 後の人生に変化を与えてくれるきっかけ を、子どもたちにプレゼントしてくれまし た。新しい世界を覗くきっかけが少ない 子どもたちに、このような機会を提供い ただけたのはとてもありがたく、子ども たちの成長を実感することは教員とし て喜ばしい限りです。

視聴覚を通じたオーケストラ体験が、 未来に歩むための 「生きる喜び」となる よう、心から願っている。

海津市立吉里小学校校歌

- 朝日をあびて 輝やく桜 長良の川辺に よしきり集う 明るく伸びる 吉里の児は 友と結んだ ちぎりも固く 手をたずさえて 磨きあう 光ある玉
- 薩摩隼人の ねがいをうけて ゆたかにみのる 大地に立てり 根づよく伸びる 吉里の児は 学びをふかめ くちびるかんで 朝な夕なに はげみゆく 栄ある道

(作詞:近藤虎之助、作曲:田中一昭)

オーケストラを誰に聴いてもらうか ~外山雄三さんが名古屋で問うたこと~

中日新聞 文化芸能部 記者 南 拡大朗

「あんた、名フィルの指揮者でしょう。大変な赤字経営だそうで…」。今年7月に亡くなった指揮者、作曲家の外山雄三さんは1981年に名古屋フィルハーモニー交響楽団の音楽総監督兼常任指揮者に就任してすぐの頃、乗ったタクシーで運転手からそう言われたのだそうだ。さらに「これでお茶でも飲んで、たまには休みを」と100円玉3枚をもらい、感激した外山さんはこの経験を忘れずに6年の任期を務めたと、中日新聞社が発行する『中日スポーツ』のインタビューに答えている。

当時の紙面をめくると、外山さんはナゴヤ球場のスタンドで楽員と一緒に演奏して試合を応援したり、中日ドラゴンズの近藤貞雄監督と対談したりと、意外な側面を伝える記事が頻繁に掲載されている。名フィルの動向を伝える定期的な記者のコラムもあり、それらが一般紙の中日新聞ではなく、スポーツ紙に掲載されたという点を考えれば、当時の外山さんがこれからどんな人に名フィルを聴いてほしい、知ってほしいと願ったかが何となく伝わってくる。

それから40年が過ぎた現代でも、オーケストラを誰に聴いてもらうかはまったく変わらない課題だと思う。その意味で、今年4月に第6代名フィル音楽監督に就任した川瀬賢太郎さん発案の「こども名曲コンサート」に私はとても興味を持っている。名曲といいながらプログラムに書き下ろしの新作を入れ、年2回のうち1回は音楽監督自らが指揮する力の入れようだ。プログラムはじめ毎回のコンセプトも監督が中心に考えている。



外山雄三さんの名フィル音楽総監督退任を伝える 中日スポーツの記事

川瀬さんが指揮した今年9月の「こども名曲」は、コンポーザー・イン・レジデンスの小出稚子さんによる委嘱オーケストラ作品「ギロ・ギロ」が世界初演された。視覚的な演出にも凝り、スリリングで飽きさせない曲は、どの世代が聴いても面白かったと思う。今年のBBCプロムスでも別の作品が演奏されたばかりの小出さん自身、子どもたちのための新作を強く希望していたという。YouTube動画で強い刺激に慣れた現代の子どもたちを、アコースティックな音響へと引きつけるためは相当の工夫と知恵を要したそうだ。「こども名曲」は試行錯誤しながら回を重ねていくことで、オーケストラやその作品に対するイメージのアップデートにつながると期待している。

他方、今年の東海地方の音楽界で最大 の懸案になっているのは、当地を代表する響 きを持つ三井住友海上しらかわホール(700 席) が来年2月で閉館してしまうことだ。愛 知県立芸大など3大学の学長を発起人とした 存続のための署名活動が続いているが、今 のところ存続する見通しはない。今年、愛 知室内オーケストラが日本オーケストラ連盟準 会員となり、東海3県では加盟団体が正会 員の名フィル、セントラル愛知交響楽団、準 会員の中部フィルハーモニー交響楽団との4 団体になったものの、肝心の演奏する場所 が減ればそれだけ演奏を市民に届けることは 難しくなる。特に愛知室内は2023年度に22 回の主催公演をしらかわホールで行う一番の 利用団体だから、運営上のダメージは大きい。

多目的ホールが入る日本特殊陶業市民会館(名古屋市民会館)の老朽化による建て替えも控えているが、音楽ホールが新しくできるとは限らない。名古屋市内でオーケストラが演奏できる本格的な音楽ホールは愛知県芸術劇場コンサートホール(1800席)の一択になってしまう可能性が大きく、各楽団とも



来年2月に閉館が決まった三井住友海上しらかわホール の外観

打つ手がない状況だ。文化庁の文化芸術 振興費補助金が今年度大幅にカットされたこ とと合わせ、地方都市の音楽文化が長期的 に衰退してしまわないか心配だ。

首都圏と関西に挟まれた名古屋の人たちは、昔から新幹線の「のぞみ」にしろ、著名アーティストのツアー公演にしろ、「名古屋とばし」をされることに強い警戒心があり、メディアも面白がって報じてきた。ただ、特に近年は外から来る文化を消費することばかりに目が向き、自分たちの宝、誇りとして文化を守り育てることにいまいち光を当ててこなかったと思う。しらかわホールがオープンして30年、国内外の著名音楽家が出演したとはいっても、ホール、演奏場所としての素晴らしさが一部ファンや音楽業界以外に広がらなかったかもしれず、その点はメディアとしての責任を痛感している。

もっともホール不足問題とは別に、もっと他の場所でオーケストラを聴いてみたい、という気持ちを私はずっと持っている。BSで放送されるベルリン・フィルのワルトビューネ・コンサートを視聴していると、老若男女がリラックスして聴いている姿など、客席の風景そのものが美しい。寝そべってフォークトの歌声が聴けるなんて最高だ。

名フィルも近年、依頼を受けて名古屋城や名古屋港といった屋外で演奏したことがあるが、楽器の制約が大きかったこともあってか定着しなかった。日本の気候では難しい面もあるのかもしれない。とはいっても、扉が重い(物理的にも心理的にも)コンサートホールか、デジタル配信か、という二択では、大人の聴衆との新たな出会いは限られるだろう。オーケストラを誰に聴いてもらうのか一。「市民のためのオーケストラ」を目指して外山さんが80年代に奮闘した記憶を継承し、当地でさらに発展することを願っている。



<令和6年度文化庁概算要求>

令和6年度文化庁概算要求の内容が発表された。全体の概算要求額は本年度の予算と比較して289億円の増額(27.2%増)の1,350億円となっている。令和6年度の概算要求と並行して検討されている令和5年度の補正予算(案)は303億円が示されている。(これまでの補正予算にあった「アートキャラバン事業」は計上されていない)。補正予算はあくまで補正予算であり、私たちの活動を継続的に行っていくことを重視すれば通常の本予算を内容も含め、どこまで確保できるかが重要であることを理解してもらう努力を続けたい。

オーケストラにとって重要な助成項目については以下のようになっている。

(1) 芸術団体の自主公演への助成であり 一昨年度まで「舞台芸術創造活動 活性化事業」の名称で呼ばれていたものは大項目の「舞台芸術等総合支援事業」の中の<我が国を代表する芸術団体等支援>、<創造団体向け支援>の中に割り振られており、令和4年度予算3,307(千万)、令和5年度予算2,955(千万)、令和6年度概算要求2,917(千万)と減額してきている。この予算こそが芸術団体の活動にとって、その根幹を形成する重要な予算であることを考えると問題は大きい。

(2) <学校巡回公演>の令和6年度の概 算要求では子供育成推進と山間・へ き地などへの巡回公演をあわせ4,380 (百万円)計上されている。予定さ れている公演数は1,876公演。公演 回数がほぼ同じであっても、予算が 減少すれば1公演あたりの単価が下 がり、他分野に比べて単価が高いオー ケストラの公演件数が減る不安は今 後も続きそうである。

- (3) 令和5年度より小規模な<全国キャラバン>の337(百万円)予算が計上されている。令和6年度はこの予算が1,010(百万円)に拡充されているが、先行きは不透明である。
- (4) <国際芸術交流支援事業>はコロナ 禍において活用されなかったことも原 因であろうが減額されてきたが、令和 5年度の予算では438(百万円)になっ ているのに対し、令和6年度概算要 求では762(百万円)と増額になって いる。

「フェスタサマーミューザ KAWASAKI 2023」 の開催

7月22日(土)から8月11日(金・祝)にわたり、19回目の「フェスタサマーミューザ KAWASAKI 2023」が開催された。ジョナサン・ノット指揮の東京交響楽団によるチャイコフスキープロによって始まった音楽祭は、最終日の原田慶太楼指揮の「リズム!メロディ!! 慶太楼!!」と題した演奏会まで、首都圏から9のプロフェッショナル・オーケストラと地方より山形交響楽団、日本センチュリー交響楽団の2団体、地元川崎の2つの音楽大学のオーケストラなどが参加し計16回のオーケストラ・コンサートが開催された。コロナ禍の中、入場者数は大幅に減少していたが、今年は総入場者数が約2.6万人となり、コロナ禍以前にほぼ戻った。

「アフィニス夏の音楽祭2023」の開催

新潟県長岡市での最後となる「アフィニス夏 の音楽祭」が開催された。長野県飯田市で始ま り、2009年以降広島と山形で交互に開催され てきた「アフィニス夏の音楽祭」が、音楽監督川 崎洋介さん (カナダ:ナショナルアーツセンター管 コンサートマスター) のもと、8月17日 (木) か ら24日(木)の8日間、長岡リリックホール・コ ンサートホールを中心に、セミナー、ワークショップ、 コンサートなどが開催された。川崎さんのほか、 ドイツからヘンリック・ホッホシルトさん(ライプツィ ヒ・ゲヴァントハウス管コンサートマスター) ら7 人の招聘演奏家が来日。日本のプロフェッショナ ル・オーケストラから札幌交響楽団など 15 楽団 30 名が長岡の地に集まった。 「室内楽コンサー ト」は、ロマン派の名曲に加え、この音楽祭の 特徴でもある現代の新作などを楽しむことが出

来た。「あいうえ音楽会」での市民合唱との共演や、子供たちの楽器体験や東中学校吹奏楽部との交流の場での演奏家と市民の皆さんとの充実したふれあいの様子を見ると、コロナ禍で失った、出来たはずの経験が残念でならない。一つの土地とのお付き合いの継続性の大切さを強く感じた。来年は香川県で開催の予定。

第38回日本管打楽器コンクールが開催

8月7日から8月25日にかけて、ホルン、トロンボーン、フルート、ユーフォニアムの4部門が音楽大学の協力を得て開催された。8月30日は各部門1位による特別大賞演奏会が、かつしかシンフォニーヒルズ大ホールで開催された。結果は以下の通り。

【内閣総理大臣賞・特別大賞】 ユーフォニアム部門 山崎由貴 【ホルン部門】

第1位 吉田智就 (東京音楽大学大学院科目等履修生) 第2位 阿部華苗 (富士山静岡交響楽団) 第3位 西川優弥 (東京藝術大学在学) 【トロンボーン部門】

第1位 久保田和弥(東京藝術大学卒) 第2位 大泉茉弓(東京音楽大学卒) 第3位 鶴田 陸(富士山静岡交響楽団) 【フルート部門】

第1位 山本 英(東京藝術大学大学院在学) 第2位 二宮綾音(東京藝術大学在学) 第3位 内山貴博(ムラマッフルートレッスンセンター講師) 【ユーフォニアム部門】

第1位 山崎由貴(東京藝術大学音楽学部別科卒) 第2位 貝塚理江

(京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程卒) 第3位 杉田優希(武蔵野音楽大学在学)

表彰・受賞

松川 創さんがイオネル・ペルレア国際 指揮者コンクール3位に

ルーマニアのブカレストとスロボジアで7月末 に開催された第7回イオネル・ペルレア国際指 揮者コンクールで松川 創さんが3位に入賞し た。松川さんは筑波大学、同大学院を経て京 都市立芸術大学で指揮を専攻。卒業後、紀 尾井ホール室内管弦楽団、読売日本交響楽団、 東京フィルハーモニー交響楽団の下で研鑚を積 む。現在ベルリン在住。

お知らせ

音楽ドキュメンタリー 「リヴィウ~ザル ツブルク モーツァルトによる団結」

ボローニャ歌劇場音楽監督オクサーナ・リー ニフさんが中心となり制作されたドキュメンタリー が公開となりました。

モーツァルトの御子息が30年にわたり暮らし

たウクライナのリヴィウ。同地出身のマエストロリーニフにより詳らかにされる史実や音楽、ロシア侵攻を目の当たりにした音楽家の演奏とインタビュー等、時と場所を超えてまざまざと迫ってきます。右QR(URL下記)よりご覧頂





けます。 https://youtu.be/vrWpkwlgPlY

「明子さんのピアノとパルチコフさんの ヴァイオリン」刊行

広島の原爆を生き延びた ピアノとヴァイオリンの物語。

出版/(株)ガリバープロダクツ 著者/西村文(中国新聞社)、 廣谷明人、二口とみゑ



コンサート津々浦々

加盟オーケストラの2023年6月時点での情報です。

今後の状況により変更を余儀なくされる場合もございますので、

コンサート実施の最新情報はそれぞれのオーケストラのホームページ等で

ご確認くださいますようお願い申し上げます。

正会員準会員

札幌交響楽団 問合せ 011-520-1771

【定期演奏会】札幌コンサートホールKitara 土曜17:00開演/日曜13:00開演

第 658 回

2024/1/27(土)、28(日)

指揮:マティアス・パーメルト(首席指揮者) テノール:イアン・ポストリッジ ホルン:アレッシオ・アレグリーニ

2024/2/24(土)、25(日)

指揮:尾高忠明(名誉音楽監督) チェロ:上野通明

<1回券>SS席7,000円/S席6,000円/A席5,000円/B席4,500円/C席3,500円/U25割(B,C)1,500円

【東京公演2024】サントリーホール

2024/1/31(水) 19:00開演

出演者・曲目は第658回定期演奏会と同じ

| <チケット> | S席7,500/A席6,000円/B席5,000円 |じ | C席4,000円/P席3,000円/U25割(C,P)1,500円

ブリテン/セレナード ーテノール、ホルンと弦楽のための ブルックナー/交響曲第6番 ~ブルックナー生誕200年記念~

【hitaruシリーズ 定期演奏会】札幌文化芸術劇場hitaru

第 16 指

2024/2/8(木) 19:00開演 指揮:広上淳一(友情指揮者) ピアノ:伊藤 恵

伊福部昭/土俗的三連画 モーツァルト/ピアノ協奏曲第20番 ベートーヴェン/交響曲第6番「田園」 S席6,000円 A席5,000円 B席3,500円 U25割(A,B)1,500円 プレミアム席8,000円 (ローチケ限定販売)

【森の響フレンド名曲コンサート】 札幌コンサートホールKitara

(きらめくスーパー・ブラス・スターズ) 2024/3/16(土) 14:00開演(13:45~プレトーク)

指揮:川瀬 賢太郎(正指揮者) スーパー・ブラス・スターズ トロンボーン:中川英二郎 トランペット:エリック・ミヤシロ サクソフォン:本田雅人 マルケス/ダンソン第2番 コープランド/「アパラチアの春」組曲 和泉宏隆(E、ミヤシロ編)/「宝島」 エリック・ミヤシロ/Skydance 山川本一郎(山川本ナ郎編)/Into The Sky (ほか

惟人 中川英二郎(中川幸太郎編)/Into The Sky ほか

<1回券>SS席5,000円/S席4,000円/A席3,000円/U25割(A)1,200円



















詳細は 札幌交響楽団公式HPを ご覧ください。 www.sso.or.jp

022-225-3934

仙台フィルハーモニー管弦楽団

戸期活表会 会場:日立システムズホール仙台・コンサートホール 金曜日 各日19時開演 土曜日 各日15時開演

【全席指定】S席: ¥5,100 S席ユース: ¥2,000 A席: ¥4,600 A席ユース: ¥1,500 Z席: ¥2,000 ※ユース: 演奏会当日25歳未満の方が対象

第369回 1月26日(金).27日(土)

指揮: 梅田 俊明 ヴァイオリン: スヴェトリン・ルセフ 片岡良和: 抜頭によるコンポジション サン=サーンス: ヴァイオリン協奏曲第3番 バルトーク: 管弦楽のための協奏曲





第370回 2月16日(金) · 17日(土)

指揮:高関 健 ヴァイオリン:中野 りな

芥川也寸志:交響管弦楽のための音楽 シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 ドヴォルザーク:交響曲第6番





第371回 3月15日(金) · 16日(土)

問合せ

指揮:バスカル・ヴェロ ミョー:バレエ音楽「世界の創造」 ドビュッシー:交響組曲「春」 オネゲル:交響詩「夏の牧歌」 コープランド:交響曲第3番



お申込み・お問合せ:仙台フィルサービス 022-225-3934 https://www.sendaiphil.jp/

東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 03-3766-0876

東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

初夢コンサート

 $\frac{1}{8}$ $\frac{1}{8}$ MON $\frac{13:30}{8}$ 月祝 $\frac{14:30}{8}$ 月祝

大田区民ホール・アプリコ



新春に送るウィーンの調べ 島田歌穂と楽しいミュージカル

地元共演 東京高等学校吹奏楽部 大田ジュニアストリングス

SS席 5,000 円/指定 ユニフ S席 4,000 円/指定 A席 3,000 円/自由 2,500 円/前売り

ユニフィル事務局 Tel. 03-3766-0876



チケット 発売中

山形交響楽団 群馬交響楽団 NHK交響楽団 藝大フィルハーモニア管弦楽団

山響 2023 season "Dramatic" ~次の50年へ扉を開く~

定期演奏会 [会場] 山形テルサ [開演] 土曜19:00/日曜15:00 [チケット料金] A席:4,800円 B席:4,300円 学生(B席):2,600円 Bベア:7,400円

第314回 2月10日(土).11日(日)

指揮:キンボー・イシイ ピアノ:上原 彩子

スティーヴン・パウルス:スペクトラ

チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 作品 23

メンデルスゾーン:交響曲 第4番 イ長調「イタリア」作品90

第315回 3月9日(土).10日(日)

指揮:オッコ・カム フルート:知久 翔(山響首席奏者)

サッリネン:交響曲 第2番「交響的対話」作品 29

ニールセン:フルート協奏曲 FS 119

シベリウス:交響曲 第1番 ホ短調 作品 39









庄内定期演奏会 第28回酒田公演

3月17日(日) 15:00開演 酒田市民会館 希望ホール

指揮:阪 哲朗

メゾ・ソプラノ:林 美智子 テノール:宮里 直樹 ファリャ: **バレエ音楽「恋は魔術師**」(1925 年版) ビゼー: 歌劇「カルメン」(ハイライト・ガラ) ほか









問合せ 027-322-4316

山響 WEB チケット

(お問合せ・お申し込み) 山響チケットサービス TEL: 023-616-6607 (平日:10:00~17:00)

群馬交響楽団

2023-24 定期演奏会 後期シーズン



第594回 2024年 1月 27日(土) 16:00 高崎芸術劇場 大劇場

指揮: 小林研一郎(群響桂冠指揮者) ヴァイオリン: 金川真弓*モーツァルト/ディヴェルティメント 二長調 K. 136 シベリウス/ヴァイオリン協奏曲 二短調 作品 47* ブラームス/交響曲 第4番 ホ短調 作品 98

第595回 2024年2月24日(土) 16:00 高崎芸術劇場 大劇場

指揮: 大井剛史 ピアノ: 金子三勇士 *、小林海都 * 打楽器:三橋敦(群響首席奏者)*、山本貢大(群響奏者)*

モーツァルト/セレナード 第 13 番 ト長調 K.525 「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」 バルトーク/2台のピアノと打楽器のための協奏曲 BB121 * ドヴォルジャーク/交響曲 第3番 変ホ長調 作品 10, B.34

第596回 2024年3月23日(土) 16:00 高崎芸術劇場 大劇場 東京定期 2024年3月24日(日) 15:00 サントリーホール

指揮: 飯森範親(群響常任指揮者) ピアノ: ジャン・チャクムル*

モーツァルト/ピアノ協奏曲 第20番 二短調 K.466* ブルックナー/交響曲 第9番 (コールス校訂版)

群馬交響楽団

定期演奏会チケット 各回共通1回券 (全席指定)

SS 席: 6.500 円 S席: 5,500円 A席:5.000円 B席: 4,000円 C席: 3.000円

※東京定期演奏会は別料金



Meet the Orchestra! 群馬交響楽団 オーケストラとい ~0歳からのコンサート~ ケストラといっしょ!

2024年2月10日(土) 14:30 高崎芸術劇場 大劇場

指揮:角田鋼亮 うた:横山だいすけ

北風小僧の寒太郎

ぼよよん行進曲 ほか

チケット(全席指定) S席:3.500円 A席:3.000円 B席:2,000円

※3歳未満はひざ上無料(お席 が必要な場合は3歳未満のお子 様もチケットが必要)





問合せ



0570-02-9502

各コンサートの詳細・チケットについては群響HPをご覧ください。 http://www.gunkyo.com/ 群馬交響楽団事務局 (平日 10:00~18:00) 027-322-4944 (チケット専用電話)

NHK交響楽団

2023-24シーズン定期公演 WINTER(2023年12月-2024年2月)

Aプログラム

NHKホール ± 18·00

14:00

Bプログラム

サントリーホール

水 19:00

木 19:00

Cプログラム

NHKホール

第2000回 | 12/16(土), 17(日) 第2001回 | 1/13(土), 14(日)

第2000回 定期公演

レーガー生誕150年

レーガー/モ

指揮 : ファビオ・ルイージ

指揮:ファビオ・ルイージ

ベルリオーズ/幻想交響曲

フンパーディンク

ピアノ・アリス・紗良・オット

リスト/ピアノ協奉曲 第1番

第1998回 12/1(金), 2(土)

指揮:ファビオ・ルイージ マーラー/交響曲 第8番 -千人の交響曲」

第1999回 12/6(水), 7(木)

(ファン投票選出曲)

ツァルトの主題による

変奏曲とフーガ ほか

指揮 : トゥガン・ソヒエフ

ビゼー(シチェドリン編)/ バレエ音楽「カルメン組曲」

ラヴェル/組曲「マ・メール・ロワ」 ラヴェル/バレエ音楽「ラ・ヴァルス」

第2003回 1/24(水), 25(木)

指揮:トゥガン・ソヒエフ ヴァイオリン:郷古 廉(N響ゲスト・コンマス) ヴィオラ:村上淳一郎(N響首席ヴィオラ奏者) ソプラノ:吉田珠代* モーツァルト/ヴァイオリンとヴィオラ のための協奏交響曲

ベートーヴェン/交響曲 第3番「英雄」

第2002回 1/19(金), 20(土) 指揮:トゥガン・ソヒエフ

リャードフ/交響詩「キキモラ」 プロコフィエフ(ソヒエフ編)/ バレエ組曲「ロメオとジュリエット」

第2004回 2/3(土), 4(日) 指揮:井上道義

バス:アレクセイ・ティホミーロフ* 男声合唱:

指揮:パブロ・エラス・カサド

オルフェイ・ドレンガル男声合唱団* ショスタコーヴィチ/

交響曲 第13番「バビ・ヤール」* ほか

第2006回 2/14(水), 15(木)

ヴァイオリン:アウグスティン・ハーデリヒ

ファリャ/バレエ音楽「三角帽子」(全曲)*

第2005回 2/9(金), 10(土)

ワーグナー/ジークフリートの牧歌

R. シュトラウス/交響詩「英雄の生涯」

指揮:大植英次

ベートーヴェン「第9」演奏会 NHKホール 12/22(金)19:00, 12/23(±)14:00 12/24(日)14:00, 12/26(火)19:00

第2000回定期公演 NHKホール

指揮:ファビオ・ルイージ 独唱:J.ワーグナー、V.ファルカシュ、三宅理恵 O.ペトロヴァ、C.モリソン M.シャーデ、L.ストリフ、D.シュテフェンス

合唱:新国立劇場合唱団、NHK東京児童合唱団

マーラー/交響曲 第8番「一千人の交響曲」

12/16(±)18:00, 17(日)14:00

かんぽ生命 presents N響第九 Special Concert 12/27(水)19:00 サントリーホール 指揮:下野竜也

プロコフィエフ/ヴァイオリン協奏曲 第2番 独唱:中村恵理、脇園 彩、村上公太、河野鉄平 合唱:新国立劇場合唱団、オルガン:勝山雅世*





Cプログラム | 休憩のない60~80分程度の公演となります | 開演前に舞台上で、N響メンバーによる室内楽のミニコンサートを行います

やむを得ない理由で出演者や曲目等が変更となる 場合や、公演が中止となる場合がございます。公演中止の場合をのぞき、チケット代金の払い戻しはいたしません。

± 14:00

藝大フィルハーモニア管弦楽団 問合せ 050-5525-2300

2023年度 モーニング・コンサート 「デ 第11回 第12回 第13回 2024年 2月8日 (木) 2024年 2月15日 (木) 2024年 3月14日(木) 指揮:山下一史 指揮:迫 昭嘉 指揮:山下 一史 Sax: 廣畑 きらり Cb: 桑原 孝太朗 Sop: 宮原 唯奈 Pf: 今井 理子 Pf:中澤 真唯 Sax:立畠 花音 東京藝術大学奏楽堂 11:00開演 全席指定 1,500円





2023/2024シーズン定期演奏会、チケット好評販売中!

https://www.njp.or.jp

第653回定期演奏会

2024/1/19 (金) 19:00 サントリーホール 2024/1/20 (±) 14:00 すみだトリフォニーホール

指揮: 佐渡 裕 朗読: 白鳥玉季* アコーディオン: 御喜美江* ソプラノ: 石橋栄実**

武満 徹 系図 一若い人たちのための音楽詩一* マーラー: 交響曲第 4番 ト長調**

1/19(金)···S¥8,000 A¥7,000 B¥5,500 C¥4,500 P¥4,000 / 1/20(土)···S¥7,000 A¥6,000 B¥5,000 C¥4,000



指揮:久石 譲

問合せ 044-520-1511

| すみだクラシックへの扉 第20回|

2024/2/16 (金) 14:00 2023/**2/17** (±) 14:00 すみだトリフォニーホール

指揮: 久石 譲

久石譲: I Want to Talk to You

- for string quartet, percussion and strings -モーツァルト: 交響曲第 41番 ハ長調 K. 551「ジュピター」 ストラヴィンスキー:バレエ音楽『春の祭典』

一般 S¥5,000 A¥2,500 / シルバー(65 歳以上) S¥3,500 / 学生 S¥2,000 A¥1,000 / 墨田区在住・勤※ S¥3,000 A¥1,500 ※新日本フィル・チケットボックスでお取扱い

東京交響楽団

原田慶太楼とピアノの世界

3月25日(月) 19:00 東京芸術劇場 コンサートホール

3月26日(火) 14:00 横浜みなとみらいホール

3月30日(土) 18:00 サントリーホール

指揮:原田慶太楼、ピアノ:亀井聖矢 チャイコフスキー:歌劇「エフゲニー・オネーギン」から ポロネーズ プロコフィエフ:ピアノ協奏曲 第3番 ガーシュウィン:ピアノ協奏曲 へ調 S¥7,000 A¥5,000

指揮:原田慶太楼、ピアノ:亀井聖矢 チャイコフスキー: 歌劇「エフゲニー・オネーギン」から ポロネーズ プロコフィエフ:ピアノ協奏曲 第3番 ショバン:ピアノ協奏曲 第1番 S¥6.500 Sシルバー(65歳以上)¥6.000 A¥4.000

指揮:原田慶太楼、ピアノ:オルガ・カーン

藤倉大: Wavering World シベリウス:交響曲 第7番 ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番

SY7,000 AY6,000 BY5,000 CY4,000 PY2,500







03-5624-4002

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

定期会員券・シーズンセット券・1 公演券発売中!

会場:東京オペラシティ コンサートホール

2024年1月13日(土) 14時開演

【指揮】沖澤 のどか 【ピアノ】黒木 雪音

シューマン (ラヴェル編曲):謝肉祭より シューマン:ピアノ協奏曲 イ短調 作品 54 ラヴェル: バレエ 「ダフニスとクロエ」 第1組曲、第2組曲





2024年2月2日(金) 19時開演

【指揮】藤岡 幸夫(首席客演指揮者) 【ヴァイオリン】神尾 真由子 【オルガン】石丸 由佳 ロッシーニ:歌劇「チェネレントラ」序曲 菅野祐悟: ヴァイオリン協奏曲 (世界初演)

サン=サーンス:交響曲第3番 ハ短調 作品78「オルガン付き」







筆368回

2024年3月8日(金) 19時盟演

【指揮】高関 健 (常仟指揮者) シベリウス:

交響詩「タピオラ」 作品 112 マーラー: 交響曲第5番 嬰ハ短調



ティアラこうとう定期演奏会 会場:ティアラこうとう 大ホール

2024年1月27日(土) 15時開演

問合せ

【指揮】高関 健 (常仟指揮者)

【ティンパニ】 日等 貴十

モーツァルト: 交響曲第 32 番 ト長調 K.318

ティンパニとオーケストラのための協奏曲 R. シュトラウス: 交響詩「ドン・ファン」作品 20 R. シュトラウス:

交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの 愉快ないたずら」 作品 28





問合せ 043-222-4231

A席¥3.000 B席¥2,500 (座席指定·税込 U20¥1.000 U30¥1,500 (座席指定不可:稅込)

千葉交響楽団

第115回定期演奏会 天賦の調べとの対話 2024年2月17日(土)14時開演 君津市民文化ホール

モーツァルト:歌劇「後宮からの逃走」K.384 序曲 ヴァイオリン協奏曲第5番 K.219「トルコ風」 交響曲第 41 番ハ長調 K.551 「ジュピター」

指揮:山下 一史(音楽監督)

ヴァイオリン/ゲストコンサートマスター: 堀 正文 (NHK 交響楽団名誉コンサートマスター)

入場料·全席指定 S席 4,000 円 A席 3,000 円 B席 2,000 円

CHIBA SYMPHONY ORCHESTRA



東京都交響楽団 東京フィルハーモニー交響楽団 / 日本フィルハーモニー交響楽団 富士山静岡交響楽団

第992回定期演奏会Bシリース

2024年1月18日(木) 19:00開演 サントリーホール

第993回定期演奏会Aシリース

2024年1月19日(金)19:00開演 東京文化会館

指揮/ジョン・アダムズ 弦楽四重奏/エスメ弦楽四重奏団* ジョン・アダムズ:

アイ・スティル・ダンス(2019)[日本初演] アブソリュート・ジェスト(2011)* ハルモニーレーレ (1984-85)



S席¥7,500 A席¥6,500 B席¥5,500 C席¥4,500 P 席¥3,500 (1/18 のみ) Ex 席 ¥3,200 (1/19 のみ シルバーエイジ (65 歳以上) S 席~ C 席 2 割引、 U-25 (25歳以下) S席~ C席5割引

第994回定期演奏会Bシリーズ

2024年2月16日(金)19:00開演 サントリーホール

都響スペシャル

2024年2月17日(土)14:00開演 サントリーホール

指揮/エリアフ・インバル 語り/ジュディス・ピサール、リア・ピサール* ソプラノ/冨平安希子*

合唱/新国立劇場合唱団* 児童合唱/東京少年少女合唱隊* ショスタコーヴィチ:交響曲第9番変ホ長調 op.70 バーンスタイン:交響曲第3番《カデイツシュ》・(1963) (ピサール版テキスト) (日本語字幕付き)

S 席¥9,000 A 席 ¥8,000 B 席 ¥7,000 C 席 ¥6,000 シルバーエイジ (65 歳以上) S 席~ C 席 2 割引、 U-25 (25 歳以下) S 席~ C 席 5 割引

第995回定期演奏会Cシリーズ

2024年2月22日(木)14:00開演 東京芸術劇場

都響スペシャル

指揮/エリアフ・インバル マーラー 交響曲第10番

嬰ヘ長調 (デリック・クック補筆版)



問合せ 03-5353-9522

2024/1/5 発売

S席¥8,000 A席¥7,000 B席¥6,000 C席¥5,000 Ex 席¥3,500 シルバーエイジ (65 歳以上) S 席~ C 席 2 割引、 U-25 (25 歳以下) S席~ C席 5割引

https://www.tmso.or.jp/ お問合せ 都響ガイド 0570-056-057 (平日 10:00 ~ 18:00)

東京フィルハーモニー交響楽団

2024シーズン定期演奏

チケット定価(税込・全席指定) SS席¥15,000 S席¥10,000 A席¥8,500 B席¥7,000 C席¥5,500 東京フィルフレンズ (入会費・年会費無料) S席 ¥9,000 A席¥7,650 B席¥6,300 C席¥4,950

1月定期演奏会

23日(火) 19:00開演

サントリーホール 25日(木) 19:00開演

東京オペラシティ コンサートホール

28日(日) 15:00開演 Bunkamura オーチャードホール

指揮:ミハイル・プレトニョフ (特別客演指揮者)

マルティン・ガルシア・ガルシア * (2021年第18回ショパン国際ピアノコンクール第3位)

シベリウス/組曲『カレリア』 グリーグ/ピアノ協奏曲*

シベリウス/交響曲第2番





2月定期演奏会

22日(木) 19:00開演 サントリーホール 25日(日) 15:00開演 Bunkamura オーチャードホール

27日(火) 19:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

指揮:チョン・ミョンフン (名誉音楽監督)

ベートーヴェン/

交響曲第6番『田園』 ストラヴィンスキ・ バレエ音楽『春の祭典』



2024/1/5 発売

3月定期演奏会

10日(日) 15:00開演 Bunkamura オーチャードホ 13日(水) 19:00開演 東京オペラシティ コンサートホ

15日(金) 19:00開演 サントリーホール

指揮:アンドレア・バッティストーニ (首席指揮者) ソプラノ ヴィットリアーナ・デ・アミーチス

カウンターテナー: 彌勒忠史* バリトン: ミケーレ・パッティ 合唱:新国立劇場合唱団* 児童合唱:世田谷ジュニア合唱団*

ォルフ/世俗カンタータ『カルミナ・ブラーナ』* 他

東京フィルチケットサービス 03-5353-9522 (10 ~ 18 時・チケット発売日を除く土日祝休) 東京フィル WEB チケットサービス www.tpo.or.jp/

日本フィルハーモニー交響楽団

問合せ 03-5378-5911



第394回横浜定期演奏会 2024年 1月20日(土) 17時 横浜みなとみらいホール

第403回名曲コンサート 2024年 1月21日(日) 14時 サントリーホール

ピアノ:上原彩子

伊福部昭:舞踊曲《サロメ》より

「7つのヴェールの踊り」

ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲

ベルリオーズ: 幻想交響曲

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,000 (1/20完売) Ys (25歳以下) ¥1,500 Gs (65歳以上) ¥5,000 (1/21のみ)

ピアノ:上原彩子



第757回東京定期演奏会 2024年 1月26日(金) 19時

1月27日(土) 14時 サントリーホール

ピアノ: 児玉麻里、児玉 桃 チナリー・ウン: グランド・スパイラル

コリン・マクフィー:

タブー・タブーアン

プーランク:

2 台のピアノのための協奏曲 ドビュッシー:交響詩《海》

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000

C ¥完売 P ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500





[お問合せ·お申込み] 日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911(平日10時~17時) 日本フィルeチケット♪ https://eticket.japanphil.or.jp

富士山静岡交響楽団

問合せ 054-203-6578

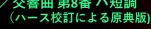
第123回定期演奏会

静岡 2/3 🕀 14:00 静岡市清水文化会館マリナート 大ホール

三島 2/4 📵 14:00 三島市民文化会館 大ホール

東京 2/6 必 19:00 東京オペラシティ コンサートホール

ブルックナー/交響曲 第8番 ハ短調





指揮:高関健(首席指揮者)

■チケット 全席指定 (税込)

静岡・三島 A席4,500円 B席3,500円 B席学生1,500円 ※当日500円増(B席学生は除く)

東京 S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 B席学生1,500円 ※当日500円増(B席学生は除く)

2024年1月21日(日) 開演14:30 北とぴあ さくらホール

指揮:飯森範親 ヴァイオリン:髙木凜々子 ヨハン・シュトラウス 日 世 喜歌劇「こうもり」より"序曲" ポルカ・フランセーズ 「クラップフェンの森で」作品 336 サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン 作品 20

序奏とロンド・カプリチオーソ イ短調 作品28 他

S:5.000円 A:4.000円 B:3.000円 C:2.000円





2024年1月27日(土) 開演14:00 東京芸術劇場 コンサートホール

指揮:飯森範親 ピアノ:小菅優 西村朗:カラヴ心カ (ピアノ独奏) 西村朗:

ピアノとオーケストラのための《神秘的合一》 (2023年度 パシフィックフィルハーモニア東京 委嘱作品 / 遺作) ブルックナー:交響曲第7番 ホ長調 (ノヴァーク版・一部ハース版)

S:7,000円 A:5,500円 B:4,500円 C:3.500円





第3回東京オペラシティ定期演奏会

2024年2月17日(土) 開演14:00 東京オペラシティ コンサートホール

指揮: 飯森節親

ヴァイオリン:三浦文彰

ベートーヴェン:交響曲第1番 ハ長調 作品 21

ヴァイオリン協奏曲第1番 ト短調 作品26

交響曲第1番 二長調 作品23

S:7.000円 A:5.500円 B:4.500円





第163回定期演奏会

2024年3月2日(土) 開演14:00 東京芸術劇場 コンサートホール

指揮:ステファン・アズベリー

チェロ: 宮田 大

ヘレン・グライム: 二ア・ミッドナイト(日本初演) チャイコフスキー

ロココ風の主題による変奏曲 イ長調 作品 33 ウォルトン:交響曲第1番

S:7,000円 A:5,500円 B:4,500円 C:3.500円







PHILLA CONIA パシフィックフィルハーモニア東京チケットデスク ※やむを得ず出演者・曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

03-6206-7356 (平日10時~18時)

公式 HP





問合せ 0570-00-4390



読売日本交響楽団

ウィーン響の首席客演指揮者を務める新鋭ジャコが初登場

世界のヤマカズが、ベートーヴェン、バルトーク、武満徹作品を 組み合わせ、西洋音楽史を独自の視点で見つめる!

第635回定期演奏会

2024年2月9日(金) 19:00開演 サントリーホール

【指揮】山田和樹(首席客演指揮者)

【尺八】藤原道山 【琵琶】友吉鶴心

好評発売中

バルトーク:弦楽器、打楽器と

チェレスタのための音楽

武満徹: ノヴェンバー・ステップス ベートーヴェン:交響曲第2番

【チケット料金】S ¥8.000 A ¥7.000 B¥6,000 C¥4,500







世界的ジャズ・ピアニストの小曽根真が熱いセッション!

ヴァイル、ラヴェル作品などを取り上げ、カラフルな響きで聴衆を魅了する

第636回定期演奏会

2024年 3月 12日(火) 19:00 開演

サントリーホール

【指揮】マリー・ジャコ 【ピアノ】小曽根真 プロコフィエフ:歌劇「3つのオレンジへの恋」組曲

ラヴェル:ピアノ協奏曲

プーランク:組曲「典型的動物」

ヴァイル:交響曲第2番

好評発売中



【チケット料金】 S ¥8,000 A ¥7,000 B ¥6,000 C ¥4,500

【お問合せ・お申し込み】読響チケットセンター 0570-00-4390 (10 時~ 18 時) https://yomikyo.or.jp/

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

045-226-5107 問合せ

県民名曲シリーズ第18回

2024年 1月6日(土) 14:00

神奈川県民ホール

出口大地(指揮) 清塚信也(ピアノ)

外村理紗 (ヴァイオリン)

R. シュトラウス/交響詩「ドンファン」Op.20 メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲ホ短調 Op.64 グリンカ/歌劇「ルスランとリュドミラ」より序曲 ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第 2 番ハ短調 Op.18

【チケット料金】

S席6,000円 A席4,500円 B席3,000円







みなとみらいシリーズ定期演奏会第391回

2024年1月13日(土)14:00

横浜みなとみらいホール

小泉和裕(指揮) 金川真弓 (ヴァイオリン)

チャイコフスキー

ブラームス/ ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.77

交響曲第1番ト短調 Op.13 「冬の日の幻想」

【チケット料金】S 席 7,000 円 A席5,000円 B席3,500円





【両公演とも】ユース(25歳以下)お席に余裕がある場合公演1週間前よりウェブサイトにて1,000円で販売シニア(70歳以上)各席種10%引き 神奈川フィル・チケットサービス 045-226-5107 (平日 10 時~ 17 時) https://www.kanaphil.or.jp

愛知室内オーケストラ

問合せ 052-211-9895

定期演奏会

第69回 [A定期]

2024年 1月 18日(木) 開演 18:45 会場:三井住友海上しらかわホール

指揮 / 高関健

ピアノ/田所光之マルセル*

ワーグナー: ジークフリート牧歌

モーツァルト: ピアノ協奏曲第 17 番ト長調 K.453* シューベルト:交響曲第 4 番 ハ短調 D 417「悲劇的」



第72回[A定期]

チケット料金(各日共通) SS 席 7,000 円 S 席 5,500 円 A 席 3,500 円 B 席 2,500 円 U25 席 1,000 円

2024年2月28日(水) 開演 18:45 会場:三井住友海上しらかわホール

指揮 / 山下一中 ヴァイオリン / 计彩奈 * 権代敦彦: 時と永遠を結ぶ絃 * ~ヴァイオリンとオーケストラのための~ [ACO 委嘱作品、世界初演]

モーツァルト:交響曲第 40 番 ト短調 K. 550 モーツァルト: 交響曲第 41 番 ハ長調 K. 551「ジュピター」





公式 HP



オーケストラ・アンサンブル金沢 /セントラル愛知交響楽団 名古屋フィルハーモニー交響楽団 中部フィルハーモニー交響楽団

第477回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ

2024年2月18日(日) 14:00 開演 石川県立音楽堂コンサートホール 指揮:井上道義 (OEK 柱冠指揮者) チェロ:ルドヴィート・カンタ (OEK 名誉楽団貝)

ハイドン/ 交響曲 第100番 ト長調「軍隊」

武満徹/弦楽のためのレクイエム

武満徹/3つの映画音楽 グルダ/ チェロ協奏曲

【全席指定】SS席 7,000円 S席 6,000円 A席 5,000円 B席 3,000円 スターライト席 1,500円 *25歳以下50%割引(前日より予約可/要証明書類)

第478回定期公演 マイスター・シリーズ

2024年3月9日(土) 14:00 開演 石川県立音楽堂コンサートホール

指揮:川瀬賢太郎(OEK バーマネント・コンダクター) オーボエ:吉井瑞穂

フィンジ/弦楽のためのロマンス ヴォーン=ウィリアムズ/オーボエ協奏曲 イ短調 ヴォーン=ウィリアムズ/交響曲 第5番 二長調

[全席指定]SS席 6,000円 S席 5,000円 A席 4,000円 B席 3,000円 スターライト席 1,000円 *25歳以下50%割引(前日より予約可/要証明書類)



https://www.oek.ip

第479回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ

2024年3月15日(金) 19:00 開演 石川県立音楽堂コンサートホール 指揮:マルク・ミンコフスキ (OEK 柱冠指揮者)

ソプラノ: ユリア・マリア・ダン メゾソプラノ: 中島郁子 テノール: 小堀勇介 バス: 妻屋秀和 合唱: 東京混声合唱団 ベートーヴェン/ 交響曲 第9番 二短調「合唱付き」

【全席指定】SS席 9,000円 S席 8,000円 A席 7,000円 B席 5,000円 スターライト席 3,000円 *25歳以下50%割引(前日より予約可/要証明書類)

第40回東京定期公演

2024年3月18日(月) 18:30 開演

サントリーホール

指揮:マルク・ミンコフスキ (OEK 柱冠指揮者) ベートーヴェン/ 交響曲 第6番 へ長調「田園」 ベートーヴェン/ 交響曲 第5番 ハ短調「運命」

[全席指定]S席 8,000円 A席 7,000円 B席 6,000円 C席 4,000円



セントラル愛知交響楽団

052-581-3851 問合せ

第201回定期演奏会 ~冬~

2024年1月19日(金) 18:00開場/18:45開演 三井住友海上しらかわホール 指揮 / 齊藤一郎(首席客演指揮者) クラリネット/箱崎由衣

ホルスト:冬の牧歌

ブラームス: クラリネットソナタ第1番 へ短調 Op.120-1 (管弦楽版 ルチアーノ・ベリオ編)

ブラームス:交響曲第 4 番 ホ短調 Op.98

第202回定期演奏会 ~高みに向かって~

2024年2月23日(金) 13:45開場/14:30開演 三井住友海上しらかわホール 指揮/角田鋼亮(常任指揮者) ヴァイオリン/神尾真由子

ステンハンマル:演奏会用序曲「エクセシオール!(天の高みに昇らん)」

ブラームス:ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.77 ベートーヴェン:交響曲第5番 ハ短調 Op.67





プラチナ席 6,000 円 A席 5,000 円 B席 4,000 円 C席 3,000 円 U25 席 1,000 円 ※ U25 席は座席指定不可、公演日に 25 歳以下対象、要身分証明書、当団事務局のみの取扱い。未就学児入場不可

【主催·お問い合わせ】セントラル愛知交響楽団 ☎052-581-3851 http://www.caso.jp/

名古屋フィルハーモニー交響楽団

問合せ 052-339-5666

会場: Niterra 日本特殊陶業市民会館 フォレストホール ※ 名フィル 定期演奏会「継承」シリーズ 開演:[金] 18:45 [土] 16:00

第519回定期演奏会〈水の継承、鳥の継承〉

2024年1月19日(金)/20日(土)

杉山洋一(指揮) 阪田知樹(ピアノ)* 坂田直樹:水の鏡ーピアノと管弦楽のための [委嘱新作・世界初演]*

ラヴェル:左手のためのピアノ協奏曲ニ長調* レスピーギ:組曲『鳥』

ストラヴィンスキー: バレエ『火の鳥』 組曲 [1919年版]





第520回定期演奏会 〈日本の地方文化の継承〉

2024年2月23日(金・祝) / 24日(土)

川瀬賢太郎(指揮/名フィル音楽監督) 小曽根真(ピアノ)* 小出稚子(名フィル コンポーザー・イン・レジデンス): 委嘱新作 [世界初演] 小曽根真: ピアノ協奏曲『もがみ』*

小山清茂:管弦楽のための木挽歌 大栗裕:大阪俗謡による幻想曲

伊福部昭:交響譚詩

外山雄三: 管弦楽のためのラプソディ





第521回定期演奏会〈古典派の継承〉

2024年3月15日(金)/16日(土)

アレクサンダー・リープライヒ(指揮) アン・レイレファ・ランジロッティ (ヴィオラ)* ブラームス:

ハイドンの主題による変奏曲 作品 56a 藤倉大: ヴィオラ協奏曲 『ウェイファインダー』* ベートーヴェン:交響曲第7番イ長調 作品92





[チケット料金] S席: ¥6,400 A席: ¥5,200 B席: ¥4,200 C席: ¥3,200 D席: ¥2,200

お問い合わせ: 名フィル・チケットガイド Tel. 052-339-5666 (9:00 ~ 17:30 / 土日祝休) www.nagoya-phil.or.jp

中部フィルハーモニー交響楽団

問合せ 0568-43-4333



第91回定期演奏会 2024年3月30日(土)

開演15:00 開場14:00 小牧市東部市民センター

チケット全指定席 プラチナ席 5.500 円、 S席 4,500 円、A席 3,500 円、B席 2,500 円、 学生席 1.000 円(当日窓口にて販売、25歳以下、

一般発売: 2024年1月10日

指揮/藤岡幸夫 ギター/徳永真一郎*

レスピーギ:組曲「鳥」

ロドリーゴ:アランフェス協奏曲*

ベートーヴェン: 交響曲 第3番 変ホ長調 作品 55 「英雄」

KOMAKIシリーズ3 "アランフェス"

チケット取扱い 中部フィルハーモニー交響楽団、チケットぴあ Pコード234-700 小牧市内各市民センター、まなび創造館

主催:特定非営利活動法人中部フィルハーモニー交響楽団 共催:こまき市民文化財団 特別協賛:宗次ホール 後援:中日新聞社



う、京響 City of Kyoto Symphony Orchestra

第685回定期演奏会

新常任指揮者 沖澤のどか、就任初年度のファイナル公演! オール・フレンチプログラムで飾ります!

11/25(土)から チケット 発売!

2024年1/19(金) 19:30 開演 フライデー・ナイト・スペシャル 1/20(土) 14:30 開演

指揮:沖澤 のどか(常任指揮者) 独奏:吉野 直子(ハープ)★

1/19 (金)公演〈フライデー・ナイト・スペシャル〉(休憩なし・約1時間プログラム)

ドビュッシー: ハープと弦楽のための舞曲「神聖な舞曲と世俗的な舞曲」★ オネゲル:交響曲第5番「三つのレ」

イベール: 寄港地

1/20(土)公演

オネゲル:交響曲第5番「三つのレ

タイユフェール:ハープと管弦楽のための小協奏曲★

イベール: 寄港地 ラヴェル:ボレロ



会場:京都コンサートホール・大ホール



■入場料

1/19 (金) 公演 (フライデー・ナイト・スペシャル) S:4,000円 A:3,500円 B:3,000円 C:2,000円 P:1,500円

S:5,500円 A:5,000円 B:4,000円 C:3,000円 P:2,000円

■チケットご予約

京都コンサートホール・チケットカウンター TEL (075) 711-3231

24 時間オンラインチケット購入 https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/

問合せ 072-226-5522

■京都市交響楽団 オフィシャル・ホームページ



大阪交響楽団

第130回名曲コンサート 響の "ニューイヤーコンサー

指揮/冨田 実里

オペラ・ユニット [canto cube 《カントキューブ》] テノール/隠岐 速人★、バリトン/高橋 洋介◆、 バス/後藤春馬◆、ピアノ/長井進之介*





2024 年 1 月 7 日 (日) 会場:ザ・シンフォニーホール [昼の部] 13:30開演 [夜の部] 17:00開演 S席¥3,500 A席¥3,000

チャイコフスキー: 歌劇「エフゲニー・オネーギン」より"ポロネーズ"

レオンカヴァッロ:歌劇「道化師」より

"ごめんください、皆さまがた"(プロローグ) ♠

モーツァルト: 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」より " カタログの歌 "◆

プッチーニ: 歌劇「マノン・レスコー」より"なんと素晴らしい美人"★

ビゼー:歌劇「カルメン」より"闘牛士の歌"◆◆

マンシーニ:ムーン・リバー★◆◆*

サルトリ: 君と旅立とう (Time to Say Goodbye) ★◆◆*

ハチャトゥリアン:組曲「仮面舞踏会」

チケット・問い合わせ 大阪交響楽団チケットセンター TEL.072-226-5522 (平日 10 時~ 17 時)

大阪フィルハーモニー交響楽団

問合せ 06-6656-4890

第574回定期演奏会 フェスティバルホール

2024年1月18日(木)・19日(金) 19:00開演

A席: 6.300 円 B席: 5.300 円 C席: 4.200 円

BOX 席: 7,400 円 学生席 (25 歳以下·要学生証): 1,000 円

第56回東京定期演奏会 サントリーホール

2024年 1月22日(月) 19:00開演

S席: 6,600 円 A席: 5,500 円 B席: 4,400 円

C席: 3,300円 指揮: 尾高忠明

武満徹/オーケストラのための「波の盆」

ブルックナー/交響曲 第6番

ブルックナー・イヤー 開幕を寿

お問合せ:大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

京都フィルハーモニー室内合奏団

第262回定期公演A オールモーツアルト

2024年3月15日(金) 京都市呉竹文化センター ホール

指揮: 栁澤寿男

モーツァルト/交響曲第1番変ホ長調k16 交響曲第40番h短調k.550 交響曲第41番ハ長調k.551



入場料、共涌 (前売・税込)

問合せ 075-212-8275

S席4.000円 A席3,000円 B席 2.000円 B 席ユース (25 歳以下) 1,000円

第260回定期公演A ニューイヤーコンサート

2024年 1月8日(月・祝) 開演14時 (開場13時30分) 京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ

指揮:中井章徳 ソプラノ: 佐田山千恵

シュトラウスII/「こうもり | 序曲

レハール/喜歌劇《メリー・ウィドウ》から「ヴィリアの歌」 シュトラウスⅡ/ポルカ「常動曲」

シュトラウスⅡ/ワルツ「レモンの花咲くところ」

関西フィルハーモニー管弦楽団 / 日本センチュリー交響楽団 / 兵庫芸術文化センター管弦楽団 / アマービレフィルハーモニー管弦楽団

第344回定期演奏会 会場:ザ・シンフォニーホール

2024年 3月 29日(金) 19:00 開演 (18:00 開場)

飯守泰次郎氏を偲ぶ・・・小林研一郎、渾身の『わが祖国』

指揮:小林 研一郎

グリーグ:オーゼの死(「ペール・ギュント」より)

スメタナ:連作交響詩「わが祖国 |全曲

※出演者、曲目、曲順など、内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

6.500 円 (S) 5.000 円 (A) 3.500 円 (B) 2,500 円 (C) 1,000 円 (学生/25 歳以下)

チケット発売中

協賛:高砂熱学工業株式会社 特別協賛:ダイキン工業株式会社



日本センチュリー交響楽団

問合せ 06-6848-3311

街に響く。心に届く。

第278回定期演奏会

2024年1月12日(金) 19:00開演 (18:00開場)

国際的ヴァイオリニスト三浦文彰、待望の登場! 指揮: 飯森 節親 ヴァイオリン: 三浦 文彰

ジョスァュージュット ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 作品 77

交響曲 第 3 番 ニ短調 WAB 103 「ワーグナー」





C:3,500円

第279回定期演奏会

2024年2月9日(金) 19:00開演 (18:00開場)

久石マエストロによる究極のエンターテインメント

指揮: 久石 譲

ドビュッシー: 小組曲 ドビュッシー:交響詩「海」

ムソルグスキー(ラヴェル編曲):組曲「展覧会の絵|



第280回定期演奏会

2024年3月15日(金) 19:00開演 (18:00開場)

鈴木優人マエストロ、センチュリー定期初登場! 指揮:鈴木 優人 チェロ:宮田 大 メシアン:忘れられた捧げもの 矢代 秋雄: チェロ協奏曲 サン=サーンス:

交響曲 第3番 ハ短調 作品 78「オルガン付き」





会場:ザ・シンフォニーホール ハイドンマラソンHM.34

2024年3月1日(金) 19:00開演 (18:00開場)

ゴールまであと少し、共演を重ねる佐藤晴真とのロココも必聴! 指揮:飯森 範親 チェロ:佐藤 晴真 ハイドン:交響曲 第80番 二短調 Hob. I:80

ロココの主題による変奏曲 イ長調 作品 33

交響曲 第 102 番 変ロ長調 Hob. I:102





A:5,000円 B:4,000円

ご予約·お問合せ/センチュリー・チケットサービス TEL 06-6848-3311(平日10:00~18:00) https://www.jcso.or.jp/ticket/

兵庫芸術文化センター管弦楽団

問合せ 0798-68-0203

2024年1月12日(金) 13日(土) 14日(日)

佐渡 裕 マーラー交響曲第9番

指揮·芸術監督/佐渡 裕 マーラー:交響曲 第9番 二長調



第148回定期演奏会

2024年2月9日(金) 10日(土) 11日(日・祝)

シェレンベルガー モーツァルト&ベートーヴェン「運命」

指揮・オーボエ/ハンスイェルク・シェレンベルガー ハープ/マルギット=アナ・シュース

モーツァルト :フルートとハープのための協奏曲 ハ長調 K.299 (オーボエとハーブ版) ーヴェン : 交響曲 第 5 番 ハ短調 op.67 「運命」





第149回定期演奏会

2024年3月22日(金) 23日(土) 24日(日)

カンブルラン チャイコフスキー&幻想交響曲

指揮/シルヴァン・カンブルラン ピアノ/中川優芽花

チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23 ベルリオーズ: 幻想交響曲 op.14





兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 各日 15:00 開演 チケット料金: A 4,000 円/B 3,000 円/C 2,000 円/D 1,000 円(全席指定/税込) 【お問合せ先・チケットご予約】 芸術文化センターチケットオフィス TEL 0798-68-0255

アマービレフィルハーモニー管弦楽団

問合せ 072-648-5874



第437回定期演奏会

2024年1/20(土) 15:00 開演 広島文化学園 HBG ホール

指揮/秋山和慶

トロンボーン/中川英二郎

女声コーラス/東京オペラシンガーズ

藤倉大:トロンボーン協奏曲

「Vast Ocean II」(広響委嘱・世界初演) ホルスト:組曲「惑星」作品 32





第438回定期演奏会

2024年2/23(金·祝) 15:00 開演 広島文化学園 HBG ホール

指揮/パスカル・ロフェ ピアノ/アレクセイ・ヴォロディン ドビュッシー:バレエ音楽「遊戯」 リスト: 死の舞踏 S.126 ショーソン:交響曲変ロ長調作品 20



第439回定期演奏会

問合せ 082-532-3080

2024年3/2(土) 15:00 開演 広島文化学園 HBG ホール

スメタナ生誕 200周年の誕生日に 次期音楽監督のクリスティアン・アルミンクと贈る 「わが祖国」全曲!

指揮/クリスティアン・アルミンク スメタナ:連作交響詩「わが祖国」



チケット料金(定期演奏会共通) S:5.300円 A:4.800円 B:4.300円(学生:1.500円)

8.000円

6,000円(全席指定·税込)

http://hirokyo.or.jp/

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

問合せ 06-6336-2001

日本オペラプロジェクト2024 豪華オペラ2本立て(日本語上演、日本語字幕付き)

2024年2月10日(土) · 11日(日) 各日14:00開演

会場:兵庫県立芸術文化センター 阪急中ホール

「卒塔婆小町」(全1幕2場)

チケット料金 S:5.500円 A:4.400円

詩人:福嶋 勲 (2/10)、伊藤 正 (2/11) 老婆: 並河 寿美 (2/10)、福原寿美枝 (2/11) 小町:並河 寿美 (2/10)、東野亜弥子 (2/11) ほか 「赤い陣羽織」(全1幕3場)

おやじ:中川 正崇 (2/10)、松本 薫平 (2/11) おかか:西田真由子 (2/10)、大岡 美佐 (2/11) ほか

B席

入場料:A席

ご予約・お問い合わせ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00AM-5:00PM 月曜休み*祝日の場合翌日]



テレマン室内オーケストラ

問合せ 06-6345-1046

協会創立 60 周年事業 第 302 回定期演奏会

2024年1月18日(木)18時30分開演

大阪市中央公会堂中集会室 料金 ¥5,000(当日共)

F. メンデルスゾーン:交響曲第3番「スコットランド」、ヴァイオリン協奏曲 ほか 演目

指揮:延原武春 ヴァイオリン:浅井咲乃 テレマン室内オーケストラ

協会創立 60 周年事業 第 303 回定期演奏会

2024年1月28日(日)13時30分開演

会場 東京文化会館小ホール 料金 ¥4,000(当日共)

演目 J.S. バッハ:無伴奏チェロ組曲 チェロ/チェロピッコロ:鷲見敏 出演

日本テレマン協会



神戸市室内管弦楽団

問合せ 078-361-7241

第161回定期演奏会 『ラヴェルに乾杯!』 2024年3月9日(土)15:00開演 会場:神戸文化ホール大ホール

現代音楽界の名門、アンサンブル・アンテルコンタンポラン音楽監督のピエール・ブリューズが初来日!



指揮:ピエール・ブリューズ ピアノ:三浦謙司* ラヴェル:組曲「マ・メール・ロワー

ルー・ハリソン・様々な三重奏曲* ラヴェル・ピアノ協奏曲ト長調*

アイヴズ:交響曲 第3番「キャンプの集い」<アイヴズ生誕150年>

チケット発売中

入場料 [全席指定]:S席 4,000円 A席 2,000円 U25 (25歲以下) 1.000円

※ U25 チケットのお客様は、入場時に年齢の確認できる証明書の



チケットに関するお問い合わせ先 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349

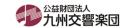
奈良フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 0743-57-2235



九州交響楽団 / 岡山フィルハーモニック管弦楽団 / 瀬戸フィルハーモニー交響楽団/ 長崎OMURA室内合奏団

70周年記念演奏会





東京公演

2024年3月20日(水-祝) 午後3時開演 サントリーホール

ベートーヴェン/交響曲 第2番 ニ長調 作品 36 R. シュトラウス/

交響詩「英雄の生涯 | 作品 40 TrV190

S席:6,000円、A席:5,000円、B席:4,000円、C席:3,000円、 学生:1,500円、車椅子席(限定6席):4,000円 ※学生料金でのお求めは、C 席のみ対象となります

福岡公演 (第419回定期) 2024年3月15日(金) 午後7時開演 アクロス福岡シンフォニーホール

鹿児島公演

2024年3月9日(土) 午後3時開演 川商ホール(鹿児島市民文化ホール)

熊本公演

2024年3月10日(日)午後3時開演 市民会館シアーズホーム夢ホール

ベートーヴェン/

交響曲 第6番 へ長調 「田園」作品 68

交響曲 第5番 ハ短調 「運命」作品67

<u>チケットお問い合わせ:九響チケットサ</u>ービス ☎ 092-823-0101 http://www.kyukyo.or.jp

岡山フィルハーモニック管弦楽団

問合せ 086-234-7177

ニューイヤーコンサート 1月21日(日)14:00開演

ラヴェル/道化師の朝の歌 モーツァルト/フルートとハーブの為の協奏曲 (0b. 版) モーツァルト/交響曲 第 31 番「パリ」 ラヴェル/ボレロ

岡山シンフォニーホール



指揮/ハンスイェルク・シェレンベルガー ハープ/マルギット=アナ・シュース S 5.500 円 A 4.400 円



指 揮/秋山和慶 ヴァイオリン/戸澤采紀 В 3,300 円 Вユース 1,000 円

第79 回定期演奏会 3月9日(土)14:00開演

チケットの問合せ:岡山シンフォニーホールチケットセンター TEL086-234-2010 ・ http://www.okayama-symphonyhall.or.jp/okaphil/

瀬戸フィルハーモニー交響楽団

問合せ 087-822-5540

瀬戸フィルハーモニー交響楽団 第40回記念定期演奏会

2024 3.17 SUN

レクザムホール(香川県県民ホール 小ホール)



指揮:大友直人

《ローマの松》

主催:公益社団法人瀬戸フィルハーモニー交響楽団 共催:高松市 問合せ:瀬戸フィル事務局 087(822)5540

長崎OMURA室内合奏団(NOCE)

問合せ 0957-47-6537

長崎OMURA室内合奏団 定期演奏会 【チケット料金】 大人 3,500 円 学生 1,000 円

12月15日(金)19:00開演 長崎市民会館・文化ホール

♪第36回大村公演

12月16日(土)14:00開演 シーハットおおむら・さくらホール 迫 昭嘉 (Pf)、松原勝也 (Vn)、長崎 OMURA 室内合奏団

ベートーヴェン: 序曲「コリオラン」Op.62

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番変ホ長調Op.73「皇帝」

ベートーヴェン:交響曲第7番イ長調 Op.92

☆大村公演は、テレビマンユニオンMember's TVU CHANNELにて、 有料ライブ配信いたします。





問い合わせ 認定 NPO 法人長崎 OMURA 室内合奏団 TEL:0957-47-6537(平日9時~16時) Email:oce02@omurace.or.jp http://www.omurace.or.jp

詳細はオケ連の X (IBTwitter) にて順次発表! 3月31日はミミにイチバン/

2024年3月31日(日) 東京文化会館

首都圏13楽団による特別編成

オーケストラの日祝祭管弦楽団コンサート 15時開演予定!

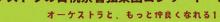
オーケストラと、もっと仲良くなれる1日

オーケストラの日 祝祭管弦楽団 特別コンサート

0歳からの

ミニ・コンサート

無料体験イベント





指揮者の情報

NHK 交響楽団ファビオ・ルイージ さんとの契約を延長

NHK 交響楽団は首席指揮者であるファビオ・ルイージさんとの契約を3年間延長し、2028年8月までとすることを発表した。

NHK 交響楽団の正指揮者に 下野竜也さん

NHK 交響楽団は下野竜也さんを正指揮者 に迎えることを発表した。正指揮者は尾高忠 明さんとの2名体制となる。

2024 年度からの札幌交響楽団の 指揮者体制

札幌交響楽団は2024年3月に退任する首席指揮者のマティアス・バーメルトさんに変わり、2025年4月よりエリアス・グランディさんが首席指揮者に就任することを発表した。同時に、2024年4月より下野竜也さんの首席客演指揮者への就任も発表した。

日本センチュリー響の次期音楽監督 に久石譲さん

日本センチュリー交響楽団は2025年4月より 久石譲さんが音楽監督に就任することを発表 した。久石さんは現在、同楽団の首席客演 指揮者を務めている。

コンサートマスターなどの情報

広島交響楽団の 新コンサートマスター体制

広島交響楽団は現在の三上亮さん、蔵川 瑠美さんのお二人に加えて新たに四方恭子さ ん、北田千尋さんがコンサートマスターに就任 することを発表した。四方恭子さんはこれまでに ケルン放送交響楽団、兵庫芸術文化センター 管弦楽団、東京都交響楽団のコンサートマス ターを歴任している。北田千尋さんは現在、カ ルテット・アマービレのメンバーとして活躍。第 65回ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏 部門で第3位入賞を果たしている。

事務局などの情報

千葉交響楽団の理事長に 土岐健文さん

千葉交響楽団理事長の田谷徹郎さんの退任に伴い、7月より土岐健文さんが理事長に就任した。

計 報

作曲家で日本オーケストラ連盟理事の 西村朗さん

現代日本を代表する作曲家の一人の西村 朗さんが右上顎癌の為、9月7日に亡くなった。 享年69。西村さんは日本オーケストラ連盟の理 事も務めていた。

指揮者・作曲家の外山雄三さん

指揮者であり、作曲家であった外山雄三さんが慢性腎臓病の為、7月11日に亡くなった。 享年92。NHK 交響楽団正指揮者、大阪交響楽団名誉指揮者。



指揮者の飯守泰次郎さん

指揮者の飯守泰次郎さんが急性心不全の 為、8月15日に亡くなった。享年82。東京シティ・ フィル桂冠名誉指揮者、関西フィル桂冠名誉 指揮者。



ロシアの指揮者テミルカーノフさん

ロシアの世界的指揮者、ユーリ・テミルカーノフさんが11月2日に亡くなった。享年84。テミルカーノフさんは2000年の初登場以来、読売日本交響楽団に度々客演し、2015年からは名誉指揮者であった。

指揮者の山脇幸人さん

指揮者の山脇幸人さんが11月2日に亡くなった。享年31。

大阪交響楽団のヴァイオリン奏者 の木下晶人さん

大阪交響楽団のヴァイオリン奏者の木下晶 人さんが10月5日に亡くなった。享年33。

元新日本フィルハーモニー交響楽団の 首席フルート奏者の峰岸壮一さん

元新日本フィルの首席奏者であり、教育者としても活躍したフルート奏者の峰岸壮一さんが7月24日に亡くなった。享年90。数々の国際的なコンクールの審査員としても活躍した。

元ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団ヴィオラ奏者の土屋邦雄さん

1959年に日本人初のベルリン・フィルの楽団員になったヴィオラ奏者の土屋邦雄さんが8月20日に亡くなった。享年89。カラヤン・アバド時代のベルリン・フィルを支えた。

【お詫びと訂正】

前号(vol.111)に掲載の「新聞記者の目 -市民に寄り添う仙台フィル 50 年の歩み」に誤り がございました。

2011 年 3 月 11 日に仙台フィルが行っていた リハーサル及び中止となった公演は定期演奏会で はなく、「日本演奏連盟推薦/新人演奏会」でし た。お詫びして訂正させていただきます。

[賛助会員]

●法人会員

オリックスグループ

NPO 音楽は平和を運ぶ

キッコーマン株式会社

コクヨ株式会社

株式会社 資生堂

公益財団法人日本製鉄文化財団

株式会社日本旅行

一般財団法人ヤマ八音楽振興会

公益財団法人ローム ミュージック ファン

デーション

(五十音順

*連盟の活動をご理解いただき支援してくださる法人あるいは個人の方へ賛助会員へのご入会をお願いしています。

[加盟40 団体]

〈正会員〉

札幌交響楽団

仙台フィルハーモニー管弦楽団

山形交響楽団

群馬交響楽団

NHK交響楽団

新日本フィルハーモニー交響楽団

東京交響楽団

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

東京都交響楽団

東京フィルハーモニー交響楽団

日本フィルハーモニー交響楽団

パシフィックフィルハーモニア東京

読売日本交響楽団

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 オーケストラ・アンサンブル金沢

セントラル愛知交響楽団

名古屋フィルハーモニー交響楽団

京都市交響楽団

大阪交響楽団

大阪フィルハーモニー交響楽団

関西フィルハーモニー管弦楽団

日本センチュリー交響楽団

兵庫芸術文化センター管弦楽団

広島交響楽団

九州交響楽団

〈準会員〉

千葉交響楽団

藝大フィルハーモニア管弦楽団

東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

富士山静岡交響楽団

愛知室内オーケストラ

中部フィルハーモニー交響楽団

京都フィルハーモニー室内合奏団

アマービレフィルハーモニー管弦楽団

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 テレマン室内オーケストラ

神戸市室内管弦楽団

奈良フィルハーモニー管弦楽団

岡山フィルハーモニック管弦楽団

瀬戸フィルハーモニー交響楽団

長崎 OMURA 室内合奏団



本誌は、環境に配慮して FSC[®]森林認証紙(ECFパルプ) を使用しています。



日本オーケストラ連盟ニュース第 112 号 2023 年 11 月 30 日発行

発行所●公益社団法人 日本オーケストラ連盟 編集・発行人 桑原浩 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル棟7F Tel:03-5610-7275 http://www.orchestra.or.jp/

印刷●錦明印刷株式会社 制作●音楽編集者倶楽部「カノン」/林僚子